

2024年度 第1回 高大連携に向けた懇談会（ご報告）

1. 趣旨

高校での教育の現況や高校生の進路研究・選択についてお聞きし、大学の教育内容を検討する上での参考とする。今年度は懇談の前に授業見学の機会を設け、本学の雰囲気を実感していただき、広くご意見を伺う機会とする。

2. 開催日時

2024年5月29日（水）13：30-14：50（対面開催）

3. 出席者 2名

参加高校2校

私立高校1校、県立高校1校（いずれも埼玉県）

本学側出席者（6名）

山田学長、小松副学長、伊藤製菓学科長、上岡学科長、
佐藤歯科衛生学科長、平田准教授（司会進行）

4. 授業見学および主な懇談内容

（1）授業見学

ビジネス社会学科「秘書演習Ⅰ」

歯科衛生学科「高齢者・障害者歯科学」

製菓学科「専門実習Ⅳ（総合）」

（2）懇談内容

- ・授業見学の感想と在学生の雰囲気
- ・進路指導の視点からみる「短大進学」
- ・高等学校の現状
- ・その他

5. 実施総評

本懇談会は実施4年目を迎えた。2024年度は新たに授業見学を取り入れ、各学科の授業を見学いただいた後に懇談を行った。

短期大学は全国的に縮小傾向にあるが、高校生や保護者の進路選択や高校の先生方の進路指導にとってどのような位置づけにあるのかを改めて知ることができた。

高校では観点別評価が始まっていること、「総合的な探求の時間」を活用した取り組みがより一層進み、学外のさまざまな機関での学習が活発になっていることなど、高校での学びが具体的に進路選択にも大きく関わっていることが窺えた。

以上